

シェフ育成支援

—— プレコフーズ奨学金 ——

受賞者の声

皆さんに料理人を目指したきっかけや、夢を語っていただきました！



プレコフーズ奨学金 50万円コースの授与式を終えて、奨学生の皆様に座談会形式で、あらためて料理人を目指したきっかけや、夢について伺いました。

「母が入院していて…。病院で出てくる食事がいつも美味しくないとっていた。体調が悪い人や病気の人にも、美味しいと喜んでもらえる料理をつくりたいと思い、料理人になりたいと思いました！」〈Aさん〉

「生きている人だれもが平等に関わるもの。影響を与えるもの。それが、“食”であると思い、食に携わる仕事をする人になりたいと思いました」〈Bさん〉

「一時期、食べることが嫌になっていたけれど、母が作ってくれる愛情のこもった料理で元気になりました。料理ってすごいなと感じ、自分もそんな風に人を元気にできる料理人になりたいと思いました」〈Cさん〉

「両親が飲食店を経営しており、自分が継ぐことになっています。自分の代になったら、今まで提供したことがなかった新しいメニューでお客様を喜ばせたい、お客様を驚かせたい！と思い、しっかり料理を学ぶために服部専門学校に入学しました」〈Dさん〉

などなど、夢の実現に向けた抱負や意気込みを語ってくれました。プレコフーズは、これからも笑顔を創造する料理人を目指す皆様に応援していきます。